

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月2日

上場会社名 オーケー食品工業株式会社  
 コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 東久保 正興  
 (氏名) 川口 康太郎

TEL 0946-22-2000

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,253	△3.8	△14	—	△26	—	△478	—
24年3月期第2四半期	4,422	3.3	△190	—	△223	—	△255	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△12.92	—
24年3月期第2四半期	△6.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	8,474	1,498	17.7	40.43
24年3月期	8,705	1,981	22.8	53.47

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,498百万円 24年3月期 1,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	0.0	100	—	50	—	△400	—	△10.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	37,181,410 株	24年3月期	37,181,410 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	122,108 株	24年3月期	121,630 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	37,059,524 株	24年3月期2Q	37,062,780 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた取組などにより緩やかな回復基調にあるものの、長引く円高や海外経済の減速傾向による影響等、依然として景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

加工食品業界におきましては、デフレによる低価格志向並びに個人消費の低迷や同業者間の顧客獲得競争が続くとともに、天候不良等により主要原材料価格は高値で推移しており、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもとで、当社は、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に努めてまいりました。

営業面では、当社の強みである多品種少量生産の技術できめ細かい営業に努め、販路拡大、収益の向上に努力してまいりましたが、消費低迷による販売数量の低下等により売上高は前年同期に比べ減収となりました。

生産面では、品質管理を一層徹底し安全な商品作りに努める一方、生産効率の向上によるコスト削減と、さらなる品揃えの充実に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ1億69百万円減少して42億53百万円(前年同期比96.2%)となりました。また、損益につきましては、製造コスト等経費の削減に努めた結果、営業損失は前年同期に比べ1億76百万円改善して14百万円(前年同期は1億90百万円の営業損失)、経常損失は前年同期に比べ1億97百万円改善して26百万円(前年同期は2億23百万円の経常損失)となりました。

また、四半期純損失は当期の業績を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、前年同期比では大きく改善しているものの、事業計画と乖離したことで繰延税金資産の回収可能性が不透明な状況となったため、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額4億44百万円計上したこと等により4億78百万円(前年同期は2億55百万円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①貸借対照表

当第2四半期会計期間末における財政状態は、前事業年度末と比較して総資産は2億31百万円減少し、負債は2億51百万円増加し、純資産は4億83百万円減少いたしました。

総資産の減少要因は、主に原材料及び貯蔵品の増加2億31百万円、繰延税金資産の減少4億42百万円等によるものです。

負債の増加要因は、主に長期借入金の増加2億50百万円によるものです。

純資産の減少要因は、四半期純損失4億78百万円によるものです。

#### ②キャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ9百万円増加し(前年同期は3億40百万円の減少)、当第2四半期会計期間末は4億95百万円となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、60百万円(前年同期は1億96百万円の増加)となりました。この要因は、主に非資金費用の減価償却費2億87百万円あったものの、たな卸資産の増加1億89百万円、売上債権の増加90百万円あったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億81百万円(前年同期比63.1%)となりました。これは生産能力維持及び製造原価低減のための機械購入等の有形固定資産の取得による支出が2億86百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、3億50百万円(前年同期は91百万円の減少)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が2億51百万円あったものの、長期借入による収入5億40百万円あったこと等によるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

前回発表(平成24年5月11日公表「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)いたしました通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正しております。

詳細につきましては、平成24年10月23日公表の「繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ4,687千円減少しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	486,235	495,360
受取手形及び売掛金	1,452,513	1,543,232
商品及び製品	453,509	406,675
仕掛品	29,493	34,770
原材料及び貯蔵品	316,480	547,755
繰延税金資産	98,097	—
その他	29,738	20,318
貸倒引当金	△3,789	△2,015
流動資産合計	2,862,279	3,046,098
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,583,126	1,533,107
機械及び装置（純額）	1,219,775	1,257,173
土地	1,570,094	1,570,094
リース資産（純額）	101,391	103,147
建設仮勘定	119,000	—
その他（純額）	190,599	203,557
有形固定資産合計	4,783,987	4,667,079
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	344,892	—
賃貸不動産（純額）	381,212	368,994
その他	340,508	328,846
貸倒引当金	△8,675	△4,503
投資その他の資産合計	1,057,938	693,337
固定資産合計	5,843,698	5,428,226
資産合計	8,705,978	8,474,324
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	688,078	669,357
短期借入金	1,300,000	1,380,000
1年内返済予定の長期借入金	392,800	430,800
リース債務	27,336	44,969
未払法人税等	18,374	12,767
未払配当金	626	613
賞与引当金	86,951	85,530
その他	718,218	544,921
流動負債合計	3,232,384	3,168,958

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
固定負債		
長期借入金	2,995,800	3,246,400
リース債務	78,887	132,520
役員退職慰労引当金	122,120	128,760
退職給付引当金	214,742	213,450
資産除去債務	51,528	52,061
長期預り敷金保証金	27,708	27,708
繰延税金負債	—	4,549
その他	1,337	1,537
固定負債合計	3,492,124	3,806,988
負債合計	6,724,508	6,975,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,859,070	1,859,070
利益剰余金	144,724	△334,071
自己株式	△14,151	△14,191
株主資本合計	1,989,643	1,510,806
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,173	△12,428
評価・換算差額等合計	△8,173	△12,428
純資産合計	1,981,469	1,498,378
負債純資産合計	8,705,978	8,474,324

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,422,306	4,253,264
売上原価	3,609,902	3,323,966
売上総利益	812,403	929,298
販売費及び一般管理費	1,002,847	943,615
営業損失(△)	△190,443	△14,316
営業外収益		
受取利息	29	20
受取配当金	2,487	2,378
受取賃貸料	38,404	38,022
その他	9,697	13,054
営業外収益合計	50,619	53,476
営業外費用		
支払利息	39,976	37,718
賃貸収入原価	25,269	23,167
その他	18,702	4,737
営業外費用合計	83,948	65,622
経常損失(△)	△223,772	△26,462
特別利益		
固定資産売却益	—	190
特別利益合計	—	190
特別損失		
投資有価証券売却損	—	847
ゴルフ会員権評価損	375	625
たな卸資産廃棄損	12,876	—
減損損失	111,888	—
特別損失合計	125,139	1,472
税引前四半期純損失(△)	△348,912	△27,745
法人税、住民税及び事業税	6,700	6,690
法人税等調整額	△100,504	444,361
法人税等合計	△93,803	451,051
四半期純損失(△)	△255,108	△478,796



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△348,912	△27,745
減価償却費	289,355	287,534
減損損失	111,888	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,885	△2,989
賞与引当金の増減額(△は減少)	△336	△1,421
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,890	11,220
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,518	△1,291
受取利息及び受取配当金	△2,517	△2,399
支払利息	39,976	37,718
有形固定資産除却損	3,035	3,877
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△190
投資有価証券売却損益(△は益)	—	847
売上債権の増減額(△は増加)	△161,014	△90,719
たな卸資産の増減額(△は増加)	33,802	△189,717
仕入債務の増減額(△は減少)	23,809	△18,720
未払消費税等の増減額(△は減少)	75,951	△38,110
その他	80,919	24,839
小計	161,215	△7,267
利息及び配当金の受取額	2,517	2,399
利息の支払額	△36,700	△37,152
役員退職慰労金の支払額	△5,280	△4,580
法人税等の支払額	△6,653	△13,401
法人税等の還付額	81,313	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,413	△60,001
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△445,328	△286,291
有形固定資産の売却による収入	—	157
投資有価証券の取得による支出	△2,331	△2,749
投資有価証券の売却による収入	—	7,817
その他	2,140	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△445,519	△281,065
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	90,000	80,000
長期借入れによる収入	—	540,000
長期借入金の返済による支出	△170,000	△251,400
リース債務の返済による支出	△11,408	△18,354
配当金の支払額	△18	△13
その他	△157	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,583	350,192
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△340,690	9,125
現金及び現金同等物の期首残高	895,624	486,235
現金及び現金同等物の四半期末残高	554,934	495,360

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は、加工食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。